

シーケンスサービス利用に伴う遺伝子実験施設への配送について

【配送にあたって】

- ・危険性のあるものは配送できません。
- ※配送段階で破損・紛失した場合も危険性や違法性がなく、問題が生じないことを講座にてご確認ください。
- ・配送時の安全性の確保及び保証並びに配送日の指定はできかねます。
 - ・常温での預かり、配送となります。
- ※学内便運行状況によっては、配送をお受けできないこともあります。
- ※安全性の確保や希望日での配達の遵守、冷蔵配送が必要な場合は、遺伝子実験施設への直接持ち込み又は配達業者による郵送をご検討下さい。

○配送依頼の流れ

1. 配送物がある場合は、前就労日の15時までに総務部総務課総務係 (soumu@t.mail.nagoya-u.ac.jp) 及び医学部・医学系研究科総務課総務係 (iga-sous@t.mail.nagoya-u.ac.jp) へご連絡ください。
 2. 1の連絡を受け、医学部・医学系研究科総務課内に遺伝子実験施設用の袋（赤色）を設置します（下図参照）。
 3. 依頼者は試料を総務課まで持参し、当該袋（赤色）へ格納ください。依頼者がわかるよう、試料には氏名等の明記又は依頼書等の添付ください。
- ※配送物回収時間は、就労日朝9時頃の予定となります。回収時間までに試料を袋に格納ください。
- ※格納の際には漏出、破損の恐れのないよう十分にご留意ください。



遺伝子実験施設用の袋（赤色）は、中央診療棟A7階の総務課内、写真の箇所（東山行き学内便ボックス横）に設置します。

袋（赤色）内の緩衝材の中に、送付する試料を入れてください。

